

インクルーシブ・コミュニケーション・デザイン ～隅々まで行き届く～



Photo by Tian Khee Siong

インクルーシブデザインは、ヨーロッパにおける「多様化する人々とのコミュニケーションやサービスの提供が重要」という文化的背景の中で発展しました。日本でも、現在、様々な状況に合わせて包摂的(インクルーシブ)なサービスやコミュニケーションを提供する重要性が広く認識されるようになりました。

今後の日本社会においてインクルーシブデザインはどのような役割を果たしていくのでしょうか？

講演者 **Julia Cassim**

ジュリア カセム

ロンドン芸術大学 客員教授

1984年から1999年までジャパンタイムズ紙のアートコラムニスト。英国RCA在職中(2000年～2014年)、インクルーシブデザインの提唱と革新的な実践により、2010年 Design Week誌の「デザイン界で最も影響力のある50人」に選ばれる。2014年に京都工芸繊維大学KYOTO Design Labにてデザインプログラムを創設し、2019年まで運営に携わる。

日時 2023年 12月5日 (火)

15:00～16:30

対象 奈良教育大学、奈良女子大学 教職員及び学生

場所 奈良女子大学

コラボレーションセンター3階 Z306

●お問い合わせ

奈良国立大学機構企画課

T E L : 0742-20-3525

E-mail : hyoka@jimu.nara-wu.ac.jp

●主催 奈良国立大学機構

●アクセス

奈良市北魚屋東町

(奈良女子大学キャンパス東側)

